

小規模多機能型 居宅介護

サービス評価結果

あっとホーム

ゆりさわ

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 12 月 18 日 (13:00 ~ 15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 常勤職員 15 名 非常勤 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	12	5			17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8	9			17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	12	5			17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	14	3			17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始前にアセスメントシート (利用者の情報が記入してあるもの) を作成し利用者本人の情報やニーズを申し送り時やカンファレンスを行ったときに共有している。担当者会議や介護計画から今必要な支援を拾い行っている。慣れない時期で、通いを拒否される方には、訪問を利用できるように調整している。通いの参加時に不安があると思うので職員が必ず、側で付き添うようにしている。送迎時や連絡帳、困ったことがないか聞いて支援につなげるようにしている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>職員の勤務体制 (時間) によっては、送迎時や訪問時に行けない場合もあり家族との関係がなかなか気づけない場合もある (特に短時間の勤務の場合)。 カンファレンス (会議) に参加できない職員もいるため「全員でカンファレンスに参加し共有」したことにはならない事がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>カンファレンスの時間の調整を行い (短時間勤務であるが調整ができればしたい)、全員の職員が参加できるようにしたい。また出席できなかった場合には、後日、記録とともに説明と同時に共有を行うようにしたい。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 12 月 18 日 (13:00 ~15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 常勤職員 15 名 非常勤 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	8	9			17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	7	10			17
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	6	11			17
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	8	9			17

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 利用者本人の意見や意向を月に 1 回、訪問し聞かせていただき目標の設定を行っている。介護計画を作成し目標の確認を職員が行い達成できるように支援している。認知症の障害や意思を表現しにくい場合には、表情や行動等で観察し探っていく。出来たかどうかの達成度は利用者本人に確認を行っている。介護者の思いや辛さ等を聞き話しやすい環境作りを意識している。介護者の悩みや困りごとは朝の申し送り時に共有し解決にむけるようにしている。カンファレンスは月に 2 回開催し意見を言い合い今後の対応につなげている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 利用者の人数が増えるとそれぞれの利用者の事がすぐには覚えにくい。また、利用者本人の面接から利用開始までの間が短いと分かりにくい事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 カンファレンスの回数を増やし新たに利用開始される利用者の方のみの情報共有を行うようにする。介護職員も担当者会議の参加ができれば参加できるようにしたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 12 月 18 日 (13:00 ~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 常勤職員 15 名 非常勤 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	11	2		16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	13	4			17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	11	1		16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	12	5			17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	11	6			17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>アセスメントシートや介護計画から生活歴を確認したり利用者本人に聞いたりし以前の暮らし方の把握をしている。また、介護者や家族からも情報を得ている。バイタル測定を行い体調をみながら食事形態の変更も行っている。利用者本人の声にならない声はできるだけ本人の思いや気持ちをわかるようにジェスチャーを行い読み取っている。また、排泄は、表情によってはできる箇所やできない箇所を把握してできるだけトイレでの排泄を促せるように支援している。気持ちや体調に変化があれば申し送り等で共有する。体調面については看護師に報告し全体に周知、必要なら主治医に相談している。利用者が困ることがあれば即解決に向けている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>体調面については、新人職員ではすぐに変化に気が付きにくい事がある。自宅での生活環境は特に独居の方については余計に情報が少なく理解することが難しい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>新人職員を含み、研修を行い全員が病気についてや観察ポイントが理解できるようにする。「何かいつもと違う」を意識して気付けるようにしたい。情報が少ないためまずは自宅へ訪問し環境の確認をさせていただく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 12 月 18 日 (13:00 ~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 常勤職員 15 名 非常勤 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	7	9	1		17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	10	7			17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	9	7	1		17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	5	11	1		17

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 利用者本人のこれまでの生活スタイルは、家族やアセスメントシート、介護計画で把握している。なるべく地域との関わりが途切れないように地域の方との連絡を行っているので面会に来所されたり外出したりする。休日の過ごし方は連絡帳や家族との連絡でおおよそ理解できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 地域資源の理解を間違えてとらえている職員がいた。最近では、寒くもなり宿泊を利用される方が多く地域からも離れがちになる方もいらっしゃる。以前、地域の方へ「地域の行事への参加」を依頼したが「施設を利用している人は難しい」と断られた事があった。独居の方を近隣者へ確認の依頼をしたいという職員の意見があったが依頼できる状況に至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 資源マップを作成し把握していきたい。
 地域へ事業所について理解してもらう (小規模多機能を利用しながら地域の行事へ出れること)
 地域で支えていけるように地域と利用者本人の関わりがどうだったかの情報も知りたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 12 月 18 日 (13 : 00 ~ 15 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 常勤職員 15 名 非常勤 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	9	8			17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	13	4			17
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	11	6			17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	11	6			17

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 利用開始当初、通いを嫌がられる方に対してすぐに訪問に切り換え弁当の配食を行っている。地域の方に声をかけさせていただき地域行事への参加に誘っていただいた方もいらっしゃる。日々の変化に気付けるよう普段の様子を知る事が大切と意識して「いつもと違う感じがする」を基本の考えとしている。変化があれば、家族、主治医、職員に報告、周知する。毎日の申し送りにて「変化」は共有している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 申し送りで周知していても休みの職員がいたりすると周知できなかったことが以前あった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 カンファレンスや申し送りにて口頭でも共有し記録にもきちんと忘れず残すようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 12 月 18 日 (13:00 ~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 常勤職員 15 名 非常勤 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	11	4	1		16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	12	3		2	17
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	12	4			16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	11	6			17

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 担当者会議は関係者に集まってもらい開催している。また、運営推進会議も 2 か月に 1 回行っている。地域の方も洗濯物たたみに来ていただいていた。消防訓練や地震の学習等に消防署より来ていただき地域の方も参加して下さった。近隣者も面会に訪問して下さるし野菜をいただく事もある。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 利用者の手作りした物等を地域の方に見て頂きたい気持ちがあるが利用者本人が「個人情報の面であり展示するのはどうか」と言うことになりできていない。
 運営推進会議に介護職員の参加や利用者の参加もしたいが利用者本人が「嫌だ」と言われる事が多い。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 当事業所へ来ていただき見ていただく。
 利用者も運営推進会議に参加できるように調整したい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 12 月 18 日 (13:00 ~15:00)

7. 運営

メンバー 常勤職員 15 名 非常勤 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	10	7			17
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	10	7			17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9	8			17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	7	10			17

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
何か問題点が出てきたらまずは管理者へ相談し管理者で解決できない事であれば社長へ繋ぎ解決にむけている。また職員会議でも意見を言い合っている。相談室にて相談がしやすいような状況を作っている。意見は反映できるように申し送り、苦情があれば申し送りや会議を開き周知をしている。夏祭りをを行い地域の方に参加していただいたり、お餅作りに参加、演劇鑑賞に来ていただいた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
年に 1 度、年度初めには、職員面接を行っていたが最近は行えていない。職員の人数がなかなか増員できなくて時期がずれてしまった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
毎年、年度初めには、職員面接を行いたい。(目標や資格取得についての情報等の共有)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 12 月 18 日 (13:00 ~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 常勤職員 15 名 非常勤 2 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	14	3			17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	14	3			17
③	地域連絡会に参加していますか	12	4		1	17
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	10	7			17

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 職員それぞれに参加したい研修をアンケートで募り管理者が集計し計画を立てている。施設内・外の研修を行っている。医療的な部分は、協力医と医院の看護師にきていただき学習をしている。ただ研修を行うのではなく実践につなげている。入職時に資格取得の希望があれば初任者研修の参加ができるように準備している。3 名の職員に順番に行ってもらい資格取得をした。地域の連絡会には参加している。ヒヤリはっと報告書は「自分の成長のために記入する」という事で職員間で周知しどんな事でも記録に残す事になっている。施設内での事故が起きた時もすぐにカンファレンスを開催し今後の解決方法を考えている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 今までは職員の人数が少なく外部の研修に行く機会が少なかった。研修に行った職員の伝達研修は行っていたが、参加したい職員が多く、それぞれの研修に参加ができない。また記録の書き方等の職員の学びたい事の具体的な研修内容の案内が無かった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 外部研修時間が確保できるようにしたい。
 ひやりはっと報告書の検討会の回数を増やし危険予防したい。

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	4		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	3		1
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	1		1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3	1	

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2		2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		1

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		1

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		2

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	1	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2		2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2		2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	1	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	3		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3	1	

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

・全職員で進めていくために行い方の説明をする時間を取っておおよそ理解できるまでできていた。また自己評価も職員それぞれ記入できていた。常勤 15 名、非常勤 2 名で取り組んでいて意見も反映されていた。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

・期間を決めて計画を立てる等、具体的な計画が記入されていた。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

・新しいやり方の自己評価を初めて行うので事業所側も松江市も参加者も分からない箇所や理解不足なところもあった。

・まとめ方で理解のできない箇所があった。

【改善計画】※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2		2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・「しつらえ」をどうとらえて良いか分からなかった。
- ・話しやすいし明るい環境である。尿臭等の独特なおいも感じないと思う。
- ・鍵もかかっておらずいつでも入る事ができ面会できる。

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・「しつらえ」という言葉の意味をどうとらえて良いのか分からなかった。
- ・2か月に1回しか来所しないため普段の様子が良く分からない。

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 職員の皆さんが感じ良く接して下さる。
- ・ 地域の中では良く知られている事業所だと思う。実際に「ゆりさわさんね、知っている」と言われることがあった。
- ・ 困り事には熱心に検討して下さい。
- ・ 地域への行事の参加は活動報告にてきいている。

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・ 開所して来年度で5年目だが良く知られている。
- ・ 地域の方の来所も多く地域へ出て行き行事への参加もできていて良いと思う。

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・外出は活動報告にてきいているので時間を作って外出されているのだと感じた。
- ・利用されるか分からない方でも丁寧に関わっている。
- ・生活が一人では出来なくなってきた方のサービスを拒否される方に対して根気よく支援している。どこの事業所でもうまく行かなかったが色々な方法を検討していてチームワークの良さを感じた。
- ・実際、外出されているところや会議等も見ただけではないので分からない。

【前回の改善計画】

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・「利用者を事業所だけに閉じ込める」と言う意味が良く理解できなかった。

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	1	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2		2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所の取り組みは活動報告でよく分かる
- ・地域の方で介護について困っている家族の対応や事例の検討は以前聞いた事があった。

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・毎回、会議に参加をしているわけではなく分からない項目があった。
- ・地域の心配な方と言っても個人情報面の事もあり利用されていない方の検討をする事はどうかと感じた。

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2		2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	1	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所の防災訓練は地域の方の参加は行っている。自分は参加したことはない。
- ・近隣者が以前、徘徊者の相談に事業所へ来所されたことがありすぐに警察へ連絡を取り無事に解決できた事例があった、連携できる関係ではあると思う。
- ・何かあれば地域と連携を取り避難できると思う。

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・運営推進会議のテーマを防災訓練に参加者も一緒に行ってみてはどうか。

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 アミーゴ島根	代表者	百合澤 正志
事業所名	あっとホームゆりさわ	管理者	佐藤 恵子
出席者	市町村職員 1人	知見を有するもの 人	地域住民・地域団体 2人
	利用者 人	利用者家族 1人	地域包括支援センター 1人
	近隣事業所 人	事業所職員 2人	その他 人
			合計 7人

法人・事業所の特徴
法人全体で10事業所ある。事業所は自然に恵まれた環境にあり飛行場も近く県外者も来所し易い。宿泊の居室にはそれぞれトイレが設置してある。作業療法士が勤務しており希望者や必要な方にリハビリを行っている。医師や関係者とも連携して研修等を取り組む体制を築き常に利用者本位での生活ができるように職員はスキルアップをしている。

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> 全職員で進めていくために行いたい方の説明をする時間を取っていただく。おおよそ理解できるまで進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 28年度は9月から職員の自己評価を開始する。また、改善計画を表にまとめ期間を決めて進める。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> 話易い環境である。尿臭等の独特な臭いも感じない。「しつらえ」をどうとらえて良いか分からないう。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員が笑顔で対応でき、話しやすい明るい環境作りの継続
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> 職員の皆様が感じ良く接して下さる。地域の中で良く知られてい事業所である。困りごとには熱心に検討して下さる。 	<ul style="list-style-type: none"> 資源マップを作成する。また、行事を行う時には地域の方にも声を掛けて参加してもらえらうにする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み			<ul style="list-style-type: none"> 生活が一人では出来なくなってきた方でサービスの拒否がある場合の事例を根気よく支援してもらい助かった。チームワークの良さを感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの利用者の暮らしを支えているものを生活歴等から探り資源マップを利用し取り組みたい。
E. 運営推進会議を活かした取り組み			<ul style="list-style-type: none"> 事業所での取り組みは活動報告で良く分かる。地域の方で介護について困っている方の対応や事例は以前に聞いた事があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議で出た意見はカンファレンスにて報告し検討する。介護職員や利用者も時間が合えば参加できるようにしたい。
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議で消防訓練をされる事業所もあるがどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防訓練の継続と運営推進会議時に消防訓練を行う。